

■有価証券の問題 解説

問 1

〔資料Ⅱ〕の仕訳

4月1日（洗替処理）

（借） そ の 他 有 価 証 券	380,000	（貸） その他有価証券評価差額金	266,000
		繰 延 税 金 資 産	114,000

(1) E 株式 ¥ 300,000（損） = 前期末時価 ¥ 5,700,000 - 取得原価 ¥ 6,000,000

(2) F 債券 ¥ 80,000（損） = 前期末時価 ¥ 3,920,000 - 取得原価 ¥ 4,000,000

(3) 合 計 ¥ 380,000（損）

(4) 繰延税金資産（借方残高） ¥ 114,000 = 前記(3) × 法定実効税率 30%

(5) その他有価証券評価差額金（借方残高） ¥ 266,000 = 前記(3) × (1 - 30%)

前期末の時価評価にともない、繰延税金資産勘定（資産）およびその他有価証券評価差額金勘定（純資産）が借方に記入されているため、当期首の洗替処理では貸方に記入するとともに、総額をもってその他有価証券勘定（資産）の借方に記入する。

6月13日（A株式の購入）

（借） 売 買 目 的 有 価 証 券	1,200,000	（貸） 普 通 預 金	1,200,000
---------------------	-----------	-------------	-----------

A 株式（売買目的） ¥ 1,200,000 = @ ¥ 1,200 × 1,000 株

7月24日（E株式の購入）

（借） そ の 他 有 価 証 券	5,000,000	（貸） 当 座 預 金	5,000,000
-------------------	-----------	-------------	-----------

E 株式（その他） ¥ 5,000,000 = @ ¥ 2,500 × 2,000 株

8月27日（A株式の売却）

（借） 普 通 預 金	840,000	（貸） 売 買 目 的 有 価 証 券	880,000
有 価 証 券 売 却 損	40,000		

普通預金 ¥ 840,000 = 売却価額 @ ¥ 1,050 × 800 株

A 株式（売買目的） ¥ 880,000 = $\frac{¥1,000,000 + ¥1,200,000}{1,000 \text{ 株} + 1,000 \text{ 株}}$ (@ ¥ 1,100) × 800 株

有価証券売却損 ¥ 40,000 = A 株式（売買目的） ¥ 880,000 - 普通預金 ¥ 840,000

9月30日（債券の利息の受け取り）

（借） 普 通 預 金	9,000	（貸） 有 価 証 券 利 息	9,000
-------------	-------	-----------------	-------

有価証券利息

(1) B 債券分 ¥ 3,000 = 額面総額 ¥ 3,000,000 × 年利率 0.2% × $\frac{6 \text{ か月}}{12 \text{ か月}}$

(2) F 債券分 ¥ 6,000 = 額面総額 ¥ 4,000,000 × 年利率 0.3% × $\frac{6 \text{ か月}}{12 \text{ か月}}$

(3) 合 計 ¥ 9,000

10月1日（G債券の購入）

（借）満期保有目的債券	2,070,000	（貸）当座預金	2,070,000
-------------	-----------	---------	-----------

G債券（満期保有目的）¥2,070,000 = 取得原価 ¥2,070,000

11月10日（E株式の売却）

（借）当座預金	2,600,000	（貸）その他の有価証券	2,200,000
		投資有価証券売却益	400,000

当座預金 ¥2,600,000 = 売却価額 @ ¥2,600 × 1,000 株

E株式（その他）¥2,200,000 = $\frac{¥6,000,000 + ¥5,000,000}{3,000 \text{ 株} + 2,000 \text{ 株}}$ (@ ¥2,200) × 1,000 株

投資有価証券売却益 ¥400,000 = 当座預金 ¥2,600,000 - E株式（その他）¥2,200,000

12月31日（F債券の売却）

（借）当座預金	2,101,500	（貸）その他の有価証券	2,000,000
		有価証券利息	1,500
		投資有価証券売却益	100,000

当座預金 ¥2,101,500 = 売却価額 ¥2,100,000 + 端数利息 ¥1,500

F債券（その他）¥2,000,000 = 取得原価 ¥4,000,000 ÷ 2

有価証券利息(端数利息) ¥1,500 = 売却額面 ¥2,000,000 × 年利率 0.3% × $\frac{3 \text{ か月}(10/1 \sim 12/31)}{12 \text{ か月}}$

投資有価証券売却益 ¥100,000 = 売却 ¥2,100,000 - F債券（その他）¥2,000,000

3月31日（債券の利息の受け取り）

（借）普通預金	14,000	（貸）有価証券利息	14,000
---------	--------	-----------	--------

有価証券利息

(1) B債券分 ¥3,000 = 額面総額 ¥3,000,000 × 年利率 0.2% × $\frac{6 \text{ か月}}{12 \text{ か月}}$

(2) F債券分 ¥3,000 = 額面総額 ¥2,000,000 × 年利率 0.3% × $\frac{6 \text{ か月}}{12 \text{ か月}}$

(3) G債券分 ¥8,000 = 額面総額 ¥2,000,000 × 年利率 0.8% × $\frac{6 \text{ か月}}{12 \text{ か月}}$

(4) 合計 ¥14,000

〃日（A株式の時価評価）

（借）有価証券評価損	120,000	（貸）売買目的有価証券	120,000
------------	---------	-------------	---------

有価証券評価損 ¥120,000 = (帳簿価額 @ ¥1,100 - 時価 @ ¥1,000) × 1,200 株

〃日（B債券に係る償却原価法）

（借）満期保有目的債券	30,000	（貸）有価証券利息	30,000
-------------	--------	-----------	--------

有価証券利息 ¥30,000 = (額面総額 ¥3,000,000 - 取得原価 ¥2,850,000) × $\frac{12 \text{ か月}}{12 \text{ か月} \times 5 \text{ 年}}$

B債券は額面金額よりも低い金額で購入しているため、償却原価法の適用により帳簿価額の増額処理を行う。

〃日（C株式の評価）

（借） 仕 訳 な し	（貸）
-------------	-----

原則として取得原価で評価するため仕訳不要

〃日（D株式の評価）

（借） 仕 訳 な し	（貸）
-------------	-----

原則として取得原価で評価するため仕訳不要

〃日（E株式・F債券の時価評価）

（借） そ の 他 有 価 証 券	1,300,000	（貸） 繰 延 税 金 負 債	390,000
		その他有価証券評価差額金	910,000

(1) E 株式 ¥ 1,200,000（益） =（当期末時価 @ ¥ 2,500－帳簿価額 @ ¥ 2,200）× 4,000 株

(2) F 債券 ¥ 100,000（益） =（当期末時価 @ ¥ 1,050－帳簿価額 @ ¥ 1,000）× $\frac{\text{額面総額 ¥ 2,000,000}}{\text{帳簿 @ ¥ 1,000}}$

(3) 合 計 ¥ 1,300,000（益）

(4) 繰延税金負債（貸方残高） ¥ 390,000 = 前記(3) × 法定実効税率 30%

(5) その他有価証券評価差額金（貸方残高） ¥ 910,000 = 前記(3) × (1－30%)

当期末の時価評価にともない、繰延税金負債勘定（負債）およびその他有価証券評価差額金勘定（純資産）の貸方に記入するとともに、総額をもってその他有価証券勘定（資産）の借方に記入する。

〃日（G債券の償却原価法）

（借） 有 価 証 券 利 息	5,000	（貸） 満 期 保 有 目 的 債 券	5,000
-----------------	-------	---------------------	-------

有価証券利息 ¥ 5,000 =（取得原価 ¥ 2,070,000－額面総額 ¥ 2,000,000）× $\frac{6 \text{ か月}(10/1 \sim 3/31)}{12 \text{ か月} \times 7 \text{ 年}}$

G 債券は額面金額よりも高い金額で購入しているため、償却原価法の適用により帳簿価額の減額処理を行う。

問 2

有価証券利息 ¥ 49,500 = 9 月 30 日 ¥ 9,000 + 12 月 31 日 ¥ 1,500 + 3 月 31 日 ¥ 14,000 +
3 月 31 日 ¥ 30,000－3 月 31 日 ¥ 5,000

有価証券売却（損） ¥ 40,000 = 8 月 27 日 ¥ 40,000

投資有価証券売却（益） ¥ 500,000 = 11 月 10 日 ¥ 400,000 + 12 月 31 日 ¥ 100,000

問 3

関係会社株式 ¥ 17,100,000 = C 株式（支配目的）取得原価 ¥ 12,000,000 +

D 株式（影響力行使目的）取得原価 ¥ 5,100,000

その他有価証券評価差額金（貸方残高） ¥ 910,000 = 3 月 31 日 ¥ 910,000